



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

五月 講話集会 (校長講話)

みなさん、今、運動会へ向けての練習に頑張っていますね。素晴らしいなと思つてみています。先週も、結団式がありました。コロナ感染症拡大防止のために、体育館からのライブ配信となりました。校長先生は、体育館で応援団のみなさんの演技をみていました。気迫あふれる姿でした。応援団の皆さんのリードで、きつと運動会は盛り上がると思ひました。運動会まで、あと9日となりました。

「一致団結 限界突破で誰もが輝く最高の運動会にしよう」のスローガンのもと、一人一人みんなが最高の姿で運動会に参加できるように頑張つていきましょう。コロナ感染拡大も、まだ、とまっています。手洗い、うがい、食事や睡眠などに気を付けて、ウイルスを寄せ付けない強い体にしていきましょう。

さて、みなさん、この方は、誰でしょう。知っていますか？

はい、そうです。他にも、いろいろな場所に立って、みなさんの学校への行き帰りを見守っておられる方がいらつしやいます。交通指導員の方々は、みなさんの交通安全のために、ボランティアで、毎朝、立っておられます。これが終わってからお仕事にも行かれます。

どんな思いで、毎日、交通指導員をおられるのでしょうか？
(少し考えてみた後、インタビュー動画を映す。)

「地域の力になればと思つて」「事故のないように通学してもらいたい」というお気持ちでしたね。交通指導員のかたのおかげで、事故は起きていません。みなさんも、安心して学校に通っています。

指導員の方は、どんなときに、嬉しいと思つておられるのでしょうか？
(少し考えてみた後、インタビュー動画を映す)

みなさんが、「いつもありがとうございます」「おはようございます。」と元気に挨拶をしてくれると励みとされるようですね。

こうやって、みなさんの安全を心より願つておられる地域の方がたくさんおられます。感謝の気持ち、ありがとうございますの気持ちを持って、過ごしていきたいでしょう。

ありがとうございますの気持ちは、なかなか見えにくいです。みなさんが、元気な挨拶をすることがいちばん、指導員の方々は、嬉しいと思います。

今日は、みなさんの登下校を見守つておられる交通指導員の方々のお話でした。家に帰ってから、おうちの方にも、この話をしてくださいね。



交通安全協会支部長
太田良三さん

われわれは、微力ながら、少しでも、地域の方になればと思ひ、やっています。みんな高齢となり、自分の体におち打つてやっています。みなさんが気を付けて事故がないように過ごしてほしいと思ひます。

毎朝、みなさんが通つていくときに、「いつもありがとうございます」「おはようございます。」と声をかけていただけだと、われわれは、励みとなります。

交通指導員の方々は、毎日、朝早くから1時間程度、交通指導をされています。本当に、頭の下がる思いです。感謝の気持ちをもって、毎日をごしたいと思ひます。